

名称	トランジション・シンジケートローン
契約締結日	2024年1月26日
アレンジャー およびエージェント	株式会社三菱UFJ銀行
貸出人	株式会社三菱UFJ銀行など 21 金融機関（注）
組成金額	300 百万米ドル
借入期間	2024年1月31日～2029年1月31日（5年間）
資金用途	中期経営計画に掲げた「2050年に向けた船舶燃料転換シナリオ」で予定する投資（新規支出及び既存支出のリファイナンス）など 例）LNG燃料船、LPG燃料船など 関連リンク： ➤ 日本郵船株式会社 中期経営計画
フレームワーク	➤ グリーン/トランジションファイナンス・フレームワーク
適格性に関する第三者評価	➤ 日本郵船が発行するトランジションファイナンスに対する SPO

（注）貸出人は以下の通りです。（五十音順）

株式会社足利銀行、株式会社伊予銀行、株式会社 SBI 新生銀行、株式会社群馬銀行、株式会社京葉銀行、交通銀行股份有限公司 東京支店、株式会社四国銀行、株式会社七十七銀行、株式会社常陽銀行、台湾銀行株式会社 東京支店、中国建設銀行股份有限公司 東京支店、中国工商銀行 東京支店、中国農業銀行 東京支店、株式会社富山第一銀行、株式会社西日本シティ銀行、株式会社八十二銀行、株式会社ハナ銀行 東京支店、ピーティー・バンクネガラ インドネシア（ベルセロ）・ティービーケー東京支店、株式会社三菱UFJ銀行、玉山商業銀行股份有限公司 東京支店、株式会社りそな銀行

関連リリース

- [2024年1月29日付「当社初のトランジション・シンジケートローンによる資金調達を決定」](#)